

第4号様式（第10条関係）

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	令和5年度第3回武蔵村山市生涯学習審議会
開 催 日 時	令和5年8月17日（木） 午後2時～午後3時30分
開 催 場 所	さくらホール集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：齊藤委員、渡辺委員、原田委員、河原塚委員、長瀬委員、中里委員、長堀委員、木下委員、高橋委員 事務局：文化振興課長、文化振興課生涯学習係係長・主任 欠席者：石橋委員、小川委員、吉田委員、高瀬委員
議 題	議題1：令和6年度公民館講座について 議題2：令和5年度武蔵村山市民企画講座について その他：市民大学設立についての審議
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	議題1：令和5年9月29日（金）までに、公民館講座として相応しいものを選定し、事務局に回答書を提出する。 議題2：令和5年9月15日（金）までに、市民企画講座として相応しいものを選定し、事務局に回答書を提出する。 その他：小委員会を引き続き開催し、検討報告書の作成を継続する。次回以降、議題として審議する。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。） 説明者 ○＝委員 ●＝事務局 ◇＝小委員会委員長	報告事項1：令和5年度第2回武蔵村山市生涯学習審議会会議録について ＜事務局が資料を読み上げる＞ ○只今の説明について質問等を受付ける。 ○議題3の部分で、令和6年度は、令和5年度に修正すべきである。 報告事項2：令和5年度武蔵村山市民館講座実施予定状況について ＜事務局が資料を読み上げ、現状や実績報告をする＞ ○只今の説明について質問等を受付ける。 ＜質問等なし＞ 議題1：令和6年度公民館講座について ＜事務局が資料を読み上げる＞ ○只今の説明について質問等を受付ける。 ○シルバー教室の予算について記載があるが、どういう意味か。 ○私が書いたもので、回答する。全6回のうちの数回を無償での実施やボランティア講師を採用すれば可能と考えた。 議題2：令和5年度武蔵村山市民企画講座について ＜事務局が資料を読み上げる＞ ○只今の説明について質問等を受付ける。 ○講師一人一人の情報を読み上げてほしい。 ＜事務局が、申込書の内容を読み上げる＞

- 市民企画講座は、最近始まったものなのか。
- 10年以上前から実施している事業である。

その他：市民大学設立について

◇市民大学設立は、この審議会のメインである。次回からは、議題として取り上げるべきだ。

- 承知した。

<小委員会委員長が資料を読み上げる>

- 只今の説明について質問等を受付ける。

◇質問を受け付ける時間が短すぎる。

- 改めて、質問等を受け付ける。

○市民大学がメインだとは認識していなかった。時間を割きすぎている。目的は市民大学ではなく、有料講座を入れてもいいと思う。

○市民大学はあくまで、一つの選択肢である。

○そもそも生涯学習審議会とは何か、市の考えを聞きたい。

●生涯学習審議会は、教育委員会の諮問に応じて調査・審議・提言する組織である。主に、社会教育や生涯学習の振興や公民館事業について話し合う場である。本日は、市の生涯学習事業について、審議をした。昨年度より、3つの組織が統合したため、会議の目的が明確でない可能性があることについて、謝罪する。

公民館講座以外の方法で、市民が生涯学習をより身近に感じられるようにはどうしたらいいかと、以前検討していただき、有料講座の実施や市民大学等の案が出たと認識している。

報告書の作成は任意であるが、令和4年度及び5年度については、「市民大学の設立」とテーマとし、委員会を設立して、現在は文書の作成をしていただいている。

○報告をしたら、市民大学設立の予算がつくのか。どこにでもあるものを武蔵村山市に作っても、仕方がない。

○この審議会は、「夢を語る場所」だとある委員が言っていた。

●予算計上という形ですぐに目に見える結果は得られないかもしれないが、報告書を作成し、教育委員会に提言することが目的である。提言をした結果、市民大学の設立に向けて動きがある可能性もある。

◇10月に小委員会を実施し、引き続き報告書の作成を行う。

その他：第4回生涯学習審議会の開催日程等について

●1件、情報提供がある。栃木大会及び宮城大会の開催要項が届いたため、必要な方は後で事務局に申し出ていただきたい。

●それでは、次回の会議日程について、希望等あれば教えていただきたい。

<小委員会は10月10日（火）、審議会は10月24日（火）いずれも午後2時からと、決定した>

●後日、事務局より開催通知を送付する。

会議の公開・ 非公開の別	■公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 ※一部公開又は非公開とした理由 ()
-----------------	--

傍聴者： 0 人

会議録の開示・ 非開示の別	■開示 <input type="checkbox"/> 一部開示 (根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示 (根拠法令等：)
庶務担当課	教育委員会 教育部 文化振興課 (内線：652)

(日本工業規格A列4番)